クラスのヤンキー女子に憑依
TSF 65P
R-18
ADULT ONLY

ヒッ…
ドカッ
うぐっ…！
ザワッ…
おい…
パシリ共！
焼きそばパンも
コーラもねぇ
じゃねーか！
ニヤ
ニヤ
ニヤ
あ？
なめてんのか？
佐山 タクオ
だ…だって…
売り切れで…
うぅ…
それに…
コーラなんて
外の自販機にしか
ないよ…
は？
野間 フトシ
伊藤 ナオユキ

それなら外行ってこいや！
オラ！早く行け！一分以内な！
そんなの無理だよ！
は？また殴られてーのか？
……
ガンッ
イラ
イラ
あぁうるせーうるせー
！
他所（よそ）でやれ
メシがマズくなんだろうが…！
加賀美（かがみ） アカネ

お…おう
アカネ…
おめーも
こっちこいよ
へへ…
どうだ？
好きなもん
頼めよ
だからてめーの
声自体がウゼー
つってんだよ
聞こえねーのか
タコ
人の昼メシ
邪魔しやがって…
てめーらもだよ
キッ
ちっとは
やり返そうって
思わねーのかよ
情けねぇ
おめーらみてー
のが見てて一番
ムカつくんだよ
もっと
気合い入れろ

フンッ
気分わりー
食堂いこーぜ
お…おいアカネ
待てよ…！
あぁうぜぇ！
ついてくんなっ！
そうだ
今日どっか
遊びに行かねーか
なぁっ
アカネって…！
はぁ!?
行くわけ
ねーだろうが！

化学準備室
お…
落ち着きなって
ナオくん…
クソッ！
クソッ！
クソッ…！
はぁ!?
野間ちんは
悔しくないのかよ!?
毎日毎日さぁ！
悔しいけどさ…
僕達みたいな
モブキャラが
どうしたって
敵うわけないよ…
クソっ
佐山のやつ！
なぁアカネェ…
放課後
空いてんだろ?
イラ
イラ
そもそも
ウチのクラスは
あいつだって
女の加賀美に
いつもヘコヘコしてる
ヘタレのくせに！
なんであんな
不良ばっか
なんだよ！
いい加減に
しろよ
特にあの
加賀美アカネだよ！
怖すぎだろ！
キロッ

いやだって…
あの加賀美さんだよ…
あの泣く子も黙る
加賀美兄妹の…
でもお兄さんが少年院だか
鑑別所だかに行ってからは
大人しくなったって話だよ
はぁ!?
あれで!?
あんなに怖いのに!?

クソっ
卒業まで
まだまだ
だってのに
これからもずっと
こんな毎日を!?
耐えられない
イヤだ!
絶対にイヤだ!
…もう決めた
野間ちん…
あの薬を…
飲む…
ビシッ
えぇ!?
あれを!?
やめておいた方が…
いいから!!

やめておいた方がいいって
ネットの裏サイトに乗ってたレシピで作ったんだよ
本当に効果があるか分からないし
それに飲んだ人はその後行方不明になったとか死んだとかって
うるさい！うるさい！
こんな人生…これまでも…
そしてこれからもずっと続くのなら…
ドクン
キュポッ
そうなるぐらいなら…
死んだ方がマシだ…！
ドクン
グイッ
ゴクッ
ゴクッ
あっ…あがっ…
ナオくん！大丈夫!?
パリン
えぇっか、体から煙がでてるよ！
あぁ！体がなくなって…
ナオくん!!
シュウ

前から言おうと思ってたけどさぁ
その髪型も全然似合ってねぇんだよ
はっ
まぁそう言うなよアカネェ
シンゴさんはもういねぇんだしよぉ
なぁ俺がこれからオメェを守ってやるからよぉ
ピクッ
グイッ
はぁ？テメェが兄貴の代わり？
寝言は寝て言えよ？
ただのパシリだった野郎がよぉ
うぐ…

スー
プカ
……
プカ
え…消えた!?
ナオくん!?
ナオくん!?
テメェは
器じゃねぇんだよ!
!!!
スギャッ
ぐあぁっ!
ドサッ
俺だって
ねぇ
アッチでまた
騒いでるって
また?
やだねー
俺だって
そう
なりたかった
シュウウ

く…くそっ
アカネ！
待てコラ！
ぜってぇ
オメェを
俺の女にして
やっからな！
は？
アホか
死ね
俺だって
そうやって
強く
生きたかった…！

俺も…
な…
なんだ!?
お…
お前に…
なれたら…!
ズズズ…
お…
グワッ
ビクッ
ビクッ
クソッ
アカネっ!
聞いてんのかよ!
ニヤァ
アカネッ…!

ほらっ
こっち回せ！
パスパス！
ねぇ？
昨日の見たー？
見た見た！
お前
バカじゃねーの
って…
あっ…ひっ！
加賀美さん！
ごめんなさい！
ビクッ
スゥー
トッ…
……

野間ちん…
ガラッ
ナオくん！
無事だったの!?
ん…？
えっ…
ナ…
ナオくん…
だよね…？
ハ…ハハッ
やったぜ
野間ちん…
成功だよ…！
なんで…
エエェー!?
やった…！
俺が…
あの…
あの
加賀美アカネに…！
ギクッ…
本当に
ナオくん!?
なんで…
加賀美さんに!?
いや…
それは…
あの…
気が変わった
というか…
だ…だって
計画じゃ
佐山くんに
憑依して
ワハハハ
ほら～
写真
撮れ～
裸の写真
撮りまくって
学校中に
バラ撒くって
話じゃ…！
ヒソ
ヒソ
ヒソ

いやだって
元の身体
無くなってるし…
よく考えたら
一生佐山の身体
なんてありえないよ
ええっ！
でも…
そ…そりゃ…
ケンカも
した事ないけどさ
だって…あの
加賀美アカネだぜ？
グッ…
って凄んでれば
相手は逃げだすん
じゃない？
そ、それは
そうかも
しれないけど…
えっ…でも…
大丈夫!?
絶対バレるって！
うっ…
だってナオくん
めっちゃ弱いよ！
おりゃぁ！
ブッ殺すぞぉ！
やっぱりダメだよ
戻った方がいいよ…
はぁ!?
もう身体無く
なってんだぞ！
今更何
言ってんだよ！

ヒ…ヒヒッ…
俺が今日から
加賀美アカネだ…
ヒヒ…
これでもう
誰からも
イジメられない
それに…
揉んでる…
俺がおっぱいを…
加賀美アカネの
おっぱい…
いや…
これからは
俺のおっぱい？
モニュ
モニュ
ダ…ダメだって
やめなよ…
そういう事は
うるさいなぁ！
野間ちん
おっぱい見たく
ないのかよ！
あのアカネ
のおっぱいだぜ
うっ…
それは…
止めるか見るか
どっちなんだよ！
だって…
その…
こんな事…
あた
ふた

うはっ！
これは…
スポブラ
ってやつ？
おぉ…！
むにゃ
すげぇ…
見ろよ野間ちん…
おっぱいだ…
ドキッ

うわぁ
アカネのおっぱい
やわらけぇ…！
ハァ
ハァ
ハァ
レギュ♡
レニ♡
おほっ
生パンティ♡
ピロ…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

すげ…
スベスベ…
ここに
アソコが…
ドキ
ドキ
サワサワ
スルッ
よっと
ゴトン
おお…
何もない…
毛だけ生えてる
ジョリ…
これが
マンコか…
うわっ
濡れてる…！
ほらっ
糸引いてる！
見ろよ野間ちん！
ハァ
ハァ
くちゅ…
わっ…
わっ…

本当に穴あいてる…
クチュ
あっ指…入った…
ひゅうううう
え…き…気持ちいいの？
ハァ
うん…っまぁ…
ハァ
結構…いいかもっ…
ズプッ
ズプッ
トッ
ズプッ

あっ…スゲ…
女の身体…スゲェ…
ハァハァ
クチュ♥
あっ
あっ
……
キュッ
クッ…
ヌプッ
なんだよ野間ちん…チンコ勃ってんのかよ
えっ…！違っ！違うよっ！
ヌポッ
!!
へへ…こっちも…
マンコぐちょぐちょ♡
ネト～♥

……
セックス…
やっちゃう？
えっ…!?
何を言って…
さすがに
それは…
ドキッ
ニヒ…
いいんじゃね？
どうせ元々
俺の身体じゃ
ないし…
それよりほら…
本物の
オマンコだぜ…
ドキ
ヒク
ヒク
タラ～♡
ドキ
こんな
チャンス…
ドキ
二度とない
かもしれないぞ♡
ムニュ♡

あれ…
あれ…入らないよ…
あせ
あせ
ヌリュ
ヌリュ
えっ…どこ？
もっと下だってたぶん…
ここ…？あれ？
ヌリュ
ヌリュ
んっ…もうバカ！下手っぴ！
そんな…！僕だって初めて…
あっ
ズッ
あっ…！あっ…！
ズキッ…！
いっつっ…！
ズプププププ

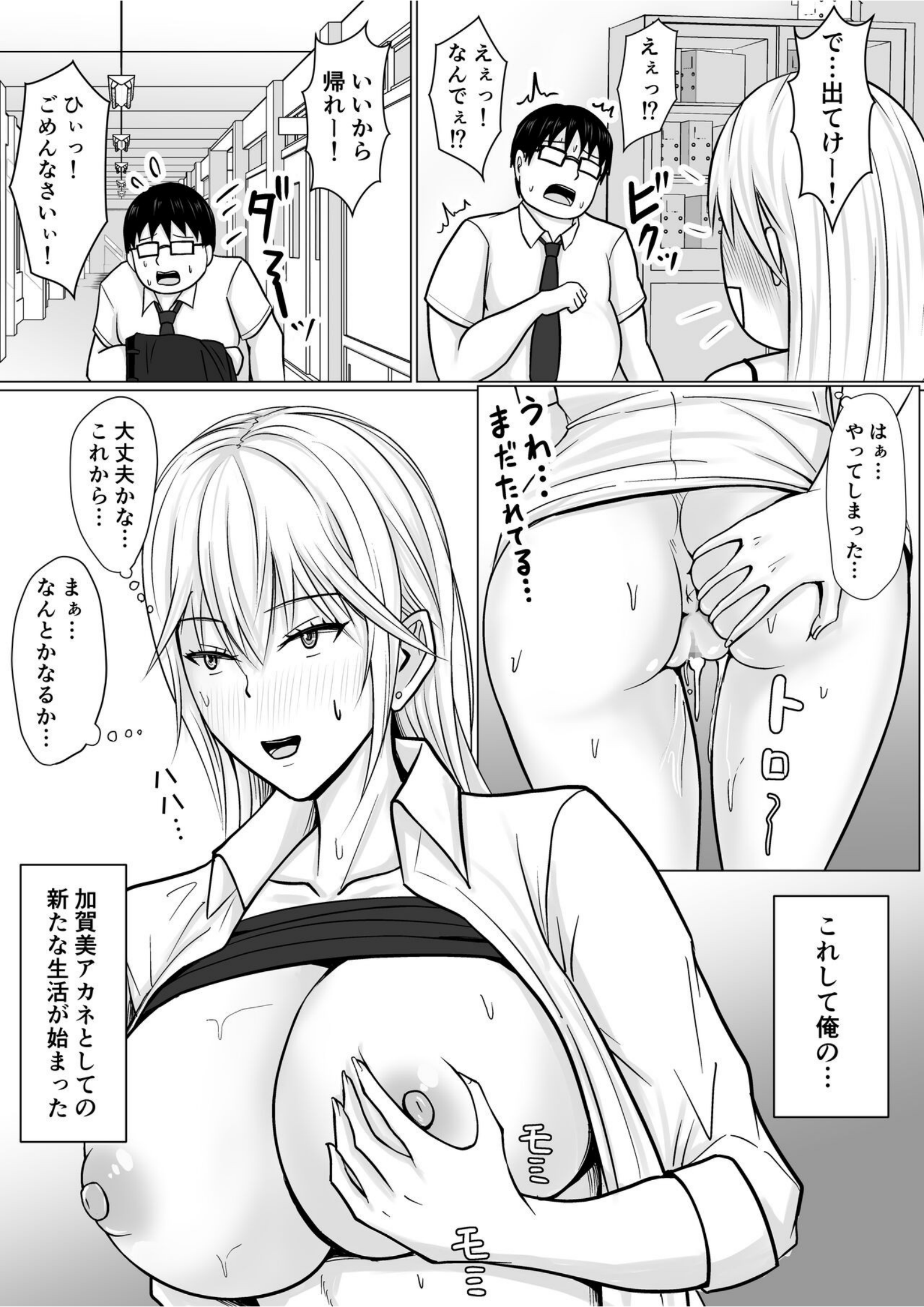
あっ…
入った…！
ナオくん
大丈夫？
痛くない？
あっ…すごい…
気持ちいい…！
ハァ
ハァ
ハァ
ヌチャ
ヌチッ
んっ…
んっ…うん…
一瞬ズキッて
したけど…
んっ…だ
大丈夫…っ
ヌチッ
うわぁ…
チンコが
入ってる…
ヌチュ
ヌチュ
ヌチュ
ハァ
ハァ
あぁ…すげぇ…
セックスしてる…
俺…
アカネの
身体で…
セックスしてる…！
ハッ
ハッ
ヌチュ
ヌチュ
ヌチュ
ハァ

フーッ
フーッ
ズポッ
フーッ
ズポッ
フーッ
ズポッ
ズポッ
フーッ
フーッ
あぁ…わかる…
はっきりと…
下腹部にある
男の性器とは
全く異なったモノ…
ハァ
ハァ
あぁこれが
女の身体…
俺なんかじゃ
一生触れる事も
できなかった…
ハァ
オッパイ…！
オッパイ…！
ゾク
はっ
女の身体に
俺が…！
ちゅうう
ゾク…
ガバッ

気持ちいい
あぁ!!
ナオくん
オマンコ
気持ちいいよぉ!
ハァ
ハァ
ハァ
あぁ…

あっ……！
イクッ……！
ズッ
ああ
ズッ
イッちゃう……！
ズッ
イッくぅう!!
!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ

へ？
お…おいっ
出てるって！
ビュルッ
ビュルッ
ドクン
ドクン
わっ
ごめんっ！
ニュポッ
ゴポッ
ハァ
……
ハァ
ハァ
バ…バカ…！
中に出すなっての…
ハァ
もう…
ハァ
何…
やってんだよ…
ん？
ドロ…
ごめん
あまりにも
気持ち良くて…
タラ～ッ
ほら…
やっぱり初めて
だったじゃん
エエッ!?
そんな…
ご…ごめんなさい
……
我に返って急に
お互い気まずい…


で…出てけー！
えぇっ!?
ビクッ
えぇっ！なんでぇ!?
いいから帰れー！
ダッ
ひぃっ！ごめんなさいぃ！
はぁ…やってしまった…
うわ…まだたれてる…
トロ～
大丈夫かな…これから…
まぁ…なんとかなるか…
ハハ…
モニ
モニ
これして俺の…
加賀美アカネとしての新たな生活が始まった

新たに
加賀美アカネとして
生きていくにあたり

俺はある3つの
誓いを立てた

ねー
次休み
どこ行くー?

その1
周囲に絶対に
バレないこと

やっぱ海でしょ

だよねー

アカネさんも
行きますよねー?

え…?
あっ…
お…おう!

よし…
バレてないな…

チラ…

キ!
やった!

フゥ…

おいおい
何の話
してんだよー

一人…
例外もいるが…

他人のフリ

ナオくん…
大丈夫…

そしてその2――
おう…アカネ
海がなんたらって
きた…
佐山…！
やべー
おめぇの水着
見てぇなぁ
そうだ
俺と一緒に
行こうぜ
……ッ
ビクッ
ビシッ
うぜーんだよ
しゃべり
かけてくんな！
ブッ…
ブッ殺すぞ
バーカ！
……
バシッ
他人にナメられ
ないこと
くっ…
ちっ
相変わらず
つれねーなっ
おぉ…さすが
アカネさん
今日も
パネェっす
パチ
パチ
ヨシ！ヨシ！
言ってやった！
あの佐山に！
面と向かって！
もう俺は
無敵に
なったんだぁ！

アカネの家は
母子家庭
ガチャ
ただいま
そーっ
兄貴が捕まったとかで
今は二人暮らしのようだ
母親は夜の仕事を
やってるらしく
昼間は大体寝ている
Zzzz
幸いほとんど会話
もせずに暮らして
いけている
ドサッ
さてさて…♡
ニヒッ

そしてその3——
このアカネの身体で
人生目一杯楽しむ事♪
はぁ
今日も一日こんな
エロい下着付けて
過ごしちゃったぜぇ
アハッ
レロォ
このブラの
締め付け…谷間♡
あぁいつ見ても
最高♡
レロォ
意外とエッチぃのも
持ってるんだよなぁ
へへッ…こーんな
パンティー履いてても
誰にも怒られないしさぁ

さすがにいきなり
チンコは
痛かったけど
ビクッ
ん♡
こっちの
クリトリスは
すげぇ気持ちいい
んだよなぁ
くに♡
くに♡
日中オマンコ
したくて
仕方なかった…
やべっ…もう
マン汁ぐちょぐちょ
ぐちゅ♡
はぁ♡
ビクッ
はっ♡
男じゃ
味わえない
この快感…
くに♡
くに♡
はぁ♡
これが
一生俺の物？
こんなの
元の身体に
戻る理由なんて
あるかよ
ぐちゅ♡
ああっ
女の身体
最高♡
ぐちゅ♡
ぐちゅ♡

ニコニコ
カガミさん…
♪～♪～
あぁ毎日が楽し過ぎるぅ
朝起きて鏡見るだけで嬉しいもんなぁ
ほんと夢じゃねーもんなぁこれ
さぁっ今日は何しよっかなぁっと…
おいっ
あのチビどこに逃げたんだよ
ん？
あれは…野間ちん？
し…知らないよ僕は！
ガシッ
ガシッ
てめーらのせいで変に目つけられちまったじゃねーか
本当に知らないんだって！
あ!?いいから早く呼んでこいや！
あいつら…また…！

やめろコラ！
あ…？
ピクッ
は？
アカネかよ…！
邪魔すんじゃねーよ
やめろっつってんだよ！
いい加減毎日毎日うぜーんだよ！
ゴッ
うぜーのはこっちだ
あ？なんだ最近？急に正義の味方か？
そっちの……
あ？
そのもう一人のチビの方
ボッ
お前らのせいで家出したって噂だぜ？
はぁ!?し…知るかよっ
ギロッ
それに今度はそいつまで
これが公になれば下手すれば退学…いや…
警察まで動くんじゃねーの？
え？いいのか？

化学準備室
ナオくん！
ありがとう！
いいって
いいって
それより見たか？
あいつの顔？
焦ってたな
これでもう
早々に手は出して
こないんじゃないか
うん！それに
なんだか本物の
加賀美さんに
見えたよ
だろ？
不思議とこの身体だと
力がみなぎってくんだよ
フフン
あの…
それと…
この前はごめんね
あんな無理矢理…
初めてだったのに…
しゅん…
あぁ…あれか…
まぁ俺が
怒れる立場じゃ
ないしなぁ
共犯みたいな
もんだし
ハハ…
じゃ…じゃあ
仲直りだね！
お、おう
まぁそうだな！
家でオナニー
しまくってる
なんて言えねぇ…

あっあとさ…
前と一緒じゃないけど…
化学部に戻ってこれないかな？
僕一人だとその…寂しくてさ…
うーん…
いやぁ
それは流石に無理かなぁ…
だって怪し過ぎるだろ…
俺がいなくなった後に急にあの加賀美アカネが入部するとかさ…
チラ…
ドキッ
プラン
プラン
確かに…
うん…
無理…だよね
そうだね…
うん…
ドキ
ドキ
ん？
何もじもじしてんだよ
あの…
じゃあ代わりにお願い聞いて貰ってもいいかな…
は？
なんだよ？
お願い…！
ナオくん！

で…
なんで
こーなるんだよ…
やっぱりただの
エロ豚じゃねーか
野間ちん…
だってこの前のが
忘れられなくてさ…！
それに僕達共犯でしょ！
うぐ…っ
これっきりに
するからさ
お願いナオくん！
お、おい！
うわぁ
凄いエッチな
下着履いてる…
うるさいって
バカ…！

うわぁ
改めて本当に
プニプニだね…
わっ
もう濡れてるよ！
違う…！
濡れて…
バカ…！
って…!?
なんで
舐めてんだよ！
僕あれから
調べたんだ…
ペロッ
ペロッ
はうッ
ビクン
ハッ
ハッ
女の子はここを
舐められると
凄く気持ちいいって
ピチャ
ピチャ
ハッ

お…おいい
はッ
あッ
ねぇナオくん
気持ちいい？
オマンコ
気持ちいい？
くちゅ
くちゅ
くちゅ
き…
気持ち…く…！
ふっ…んっ
ビクッ
ビクン
くちゅ
じゅるるる
はぁっ…んっ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ

くそぉ～
野間ちんの
くせにぃ
ぴちゃ
はっ
あっ
ハッ
ハッ
ぴちゃ
ハッ
野間ちんの
くせにぃぃっ
んっ
でもこれ…
ホントに…っ
おほっ
ビクッ
ビクッ
じゅる
じゅる
ずずぅぅ

ハァ
ビクッ
ビクンッ
クチュ
ネト～ッ♥
ハァ
ハァ
ヒクッ
ハァ
ハッ
ハッ
ビクッ
ねぇまた
オチンチン…
こんなに
なっちゃった…
ええ…？
ボロン
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
アー
ヒクッ♥
ビクッ♥
アホ野間ちん…

もう…
ドクン
また顔見ながらヤるなんてイヤだからな
スッ…
ドクン
……
ドクン
い…
ドクン
ドクン
ドクン
挿れるなら早く挿れろよ！
!?

ん…っ
あぁ
ナオくん…！
ナオくん…！
ハァ
ハァ
ハァ
ヌプ…
ズッ
ズッ
ふうぅ〜ッ
ズポ
ズポ
ズポ
あぁ…！
入ったぁ…！
大丈夫？
動いても
痛くない？
んっ…んっ…
だ…大丈夫…っ
グチュ
グチュ
グチュ

な…何コレ…！
前と全然違うっ！
すっごい
オマンコの中
ヌルヌルしてるよ！
パンッ
パンッ
パンッ

あっ
パン
あぁんッ
んくッ
あッ
パン
パン
なんだこれ…！
なんだよ
これぇ…！
ほおッ
ほへッ
あぁッ
パン
マンコ
突かれる度に…
身体の隅々まで
快感が走る…
これがセックス？
これがほんとの
女セックス？
ブチュッ
ブチュッ
パン

あれ…
俺もしかして
すげぇ感じてる？
俺今どんな顔
してんだろ…
男なのに…！
マンコ
ガン突かれて
アへってる…！
あぁっ
イクッ！
イッちゃううっ！

ああっ…！
こんなの…
反則だろ…！
ビュクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ドサッ
ズル…
は…
はぁ
はっ
はぁ
はっ
はぁ

はぁ♡
わっ
ナオくん!?
ぬぷっ
はぁ♡
今…!
ダメだって!
はぁ♡
精子
まだ出てるよっ
はぁ♡
はぁ♡
うるさいって
黙ってろよ
はぁ♡
ず
ぷ
ぷ
ぷ…♡
ん…♡
ぐんぐんぐんっ♡
ぐんっ
ぐんっ♡
ぐんっ
ぶりゅ♡
ぶりゅ♡
あっ…
ビクッ♡
ああぁ〜っ♡
ビクッ♡

ふッ
ふッ
んッ
んッ
あぁ〜
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
レティ
キュン
キュン
——コレぇ…！
こっちの方が…！
いっぱい
——ズボズボできるぅ…
マンコの感度も
どんどん上がってる…！
ズン
ズン
はぁ…こんなに
良かったのかよぉ♡
女の身体で
ガチセックス♡
んッ
んんッ
チンコでズプズプ
マンコセックスぅ♡
じゅっぽ
じゅっぽ

どうだよ野間ちんもっ
んッ♡
はッ♡
そんなにいいのかよ俺のマンコはよ！
オラオラ
ギュラララ♡
みちッ♡
みちッ♡
うん…っ気持ち良過ぎっ…てっ…あっ！そんなに締めないでっ
チンチン絞り取られるぅ
あぁッ
ぐぽッ
ぐぽッ
ぐぽッ
でもごめん野間ちん
マンコ(こっち)の方がもっと凄いんだよっ…ビックリするぜ
ビクッ
ビクッ
ズブ♡
ズブ♡
ズブ♡
チンコの数倍ってウソじゃねーんだよっ
ああっ畜生っなんだよコレ…女だけズルイぜっ
こんな気持ちいいもん付いててさぁ

あぁ…でもそうか…
これからずっと
俺のモノなんだ…
ごめんな
アカネ…
アカネっ…
アカネっ…！
おめーらみてーのが
一番ムカつくんだよ
パン
パン
パン
パン
パン
あッ
はぁッ♥
お前が一番
見下してたミジンコ
みたいな俺がさ…
これからずっと
お前の身体で
生きてくから…！
俺がこれから
加賀美アカネとして
生きていくから…！
グチャ
グチャ

俺のっ…
トロトロ
マンコでっ…！
だからさ
ほらイケよ
ムギュ♡
パン
ハァ
ハァ
パ
ああッッ
ビクン
んはぁ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ドプッ
ビュルルルル

ドクドク
ブルッ
フーッ
ゴポッ
ゴポッ
んぐぐぐっ
ちゅぽっ
ブリュッ
ブリュッ
ハァー
もりゅ…
ハァー
おい野間ちん…
中に出すなって言ったろ…
ハァー
えぇそんなぁ…
ハァーッ
責任…
ハァーッ
とれよ…
ハァーッ
ドロッ
ダラ～
!!

ああっ
ナオくん
ダメぇっ
ズイッ
ズイッ
もう
ダメだよぉ！
うるさいって…！
はっ♡
このアカネ様と
中出しセックス
できてんだぞ
はっ♡
ありがたく
思えよっ…！
はっ♡
はっ♡
パン
パン
パン
パン
パン
あぁあ

あ…ヤバっ…
この角度っ…
ここ…
当たってる…
チンコの
反りが
マンコの…
丁度いいとこに…
当たってる…！
あっ
これ…
今までで
一番気持ちいい…
かもっ…
この感じ…
もしかして…

エッ…
もしかして…くる？
オナニーとは違う
本番での…
んあッ
んくッ
トドッ
バチュ
バチュ
バチュ
バチュ
ゾクッ
ゾクッ
ゾクッ
男のソレとは
全く違う——
本気のヤツ…！
あっ
くるっ…！
ぢゅぽ
くるっ…！
ぢゅぽ
ぐっぽ
キュウ〜〜
くるっ…!!
ぐっぽ

女マンコで
ビク
んあぁ
ガチイキっ～
～～♡♡♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ

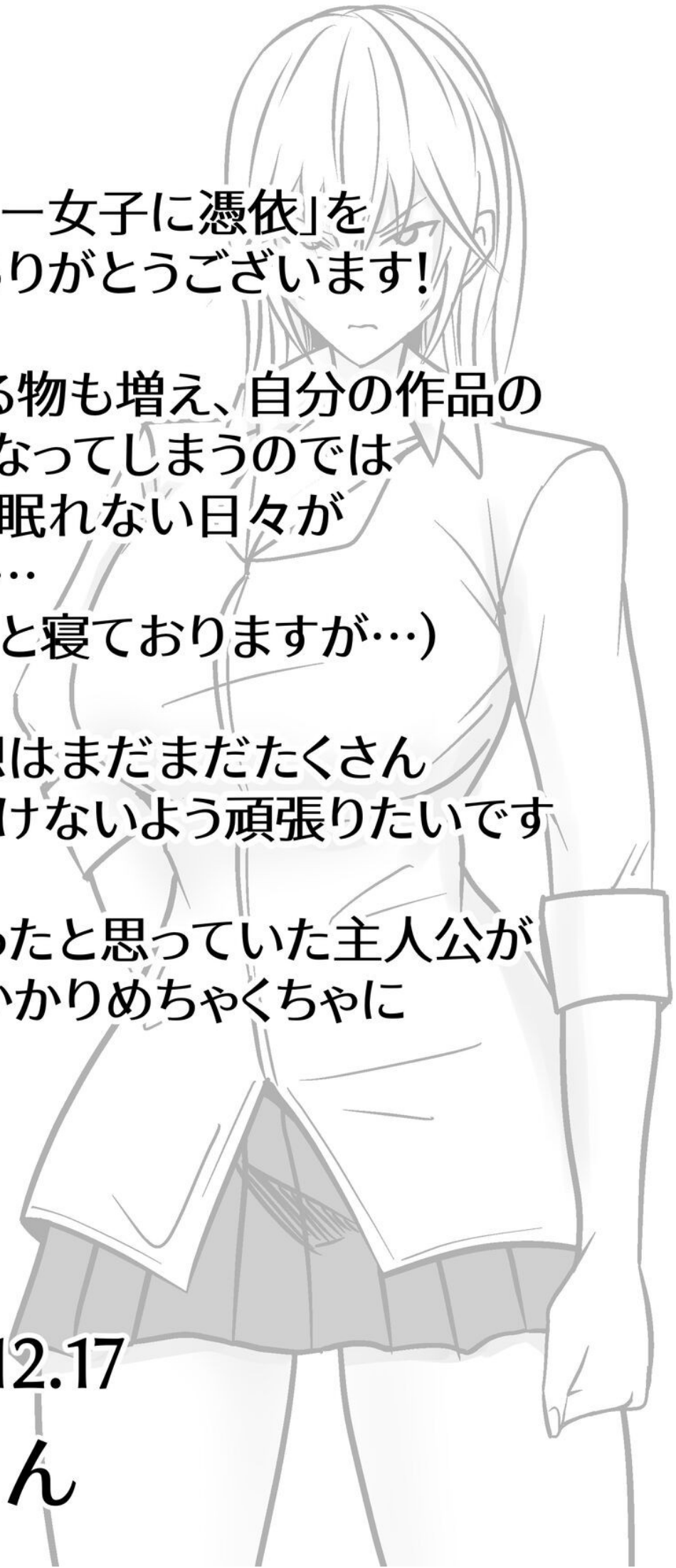
はぁぁ♡♡♡
ブル
ブル
ん♡
お♡
おぉ♡
ピンッ
ピンッ
ガク
ガク
ビクン
ビクッ
ビクン
ギュウゥゥゥン
ドク
ドク
ビクッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ドプ
ドプ
ムニィ
ん…！
んっ…！
ブリュ
ブリュ
ズズ…

ビクンッ
ハァハァ
あっ…
ビクンッ
ピク
ゴポォ…
ポォ
んあ…
ハァハァ
ピク
こうして俺は
更なる女の深みに
ハマっていった…
ハァーッ
しゅごっ
メスイキ…
しゅごい…♡
ハァーッ
プルッ
ハァーッ
プルッ

新たな人生ー
女の悦びー
バイバーイ
何よりもう
誰にも虐げられる
ことはない…
ねぇ
帰りマック
寄ってこーよ
輝かしい未来が
目の前に広がっている
そう確信していた…
ガンッ
あぁクソっ
アカネの野郎！
なぁ
もうアカネは
無理だって
諦めよーぜ
たっくんなら
他の女も
十分いけるじゃん
はぁ!?
だからだよ
誰もいけねーから
価値があんだろ
イラ
イラ
イラ
チッ
……

こうなったらよぉ
ちょっと強引な手段でいくか…
エッ
何だよ!?
アカネを落とす方法?
まぁ聞けや
おい…
何回付けたり外したりしてんだよ…
ゴニョ……ゴニョ
えっマジ!?
大丈夫それ!?
これも夢の一つだったんだ!
上手くいきゃオメー達もおまけはやるからさぁ
なんだそれ…
まぁわからんでもないけど…
悪い話じゃねーだろ
アカネェ…!
ハハッちょっ…くすぐったいって!
ヒヒッぜってぇ俺の女にしてやるからな…!
To Be Continued

クラスのヤンキー女子に憑依



あとがき

「クラスのヤンキー女子に憑依」を
ご購入頂き誠にありがとうございます！

最近はAI漫画なる物も増え、自分の作品の
需要もすぐに無くなってしまうのでは
という不安で夜も眠れない日々が
続いておりました…
(いや、夜はちゃんと寝ておりますが…)

作品のネタや構想はまだまだたくさん
あるので、AIに負けないよう頑張りたいです

続編は最強になったと思っていた主人公が
男共の魔の手にかかりめちゃくちゃに
されてしまう!?

是非お楽しみに！

発行日2023.12.17

滝野みしん